

コクヨ株式会社によるサステナブルな木製家具ブランド「yuimori(ユイモリ)」に 天童木工が技術パートナーとして参画

株式会社天童木工（本社：山形県天童市）は、コクヨ株式会社が開始する、木材ををはじめとする国産の素材活用により森林の循環に貢献するサステナブルな木製家具ブランド「yuimori(ユイモリ)」に技術パートナーとして参画いたします。



天童木工の「Roll Press Wood (RPW)」



日本の森林面積の約 4 割を占める軟質針葉樹の人工林の多くは今輸入材の増加や林業の低迷などにより、手つかずのまま放置されています。私たち天童木工は軟らかい性質で家具には不向きとされ地域に眠っていた軟質針葉樹から、高い強度とデザイン性を兼ね備えた家具を作り再び地域に還元する、独自技術「Roll Press Wood (RPW)」で、この問題に取り組んでいます。

2006 年に結の森プロジェクトとして森林保全活動をスタートしたコクヨ株式会社。これに共感し、森林があるべき姿を保ち続けるため、その森林で育ち、間伐された木材をできる限り無駄なく活用していく活動の一つとして当社の「Roll Press Wood」技術を活かし、この度スタートする新たな家具ブランド「yuimori」に参画いたします。

「yuimori(ユイモリ)」ブランドコンセプト

日本の自然を守るためにできること。それは、自然が本来あるべき姿を支え、持続可能な状態を保つこと。大切に育みそこから生まれる限りある資源を余すところなく暮らしに生かし、慈しむこと。こうした考えが結実したブランドが「yuimori (ユイモリ)」です。人と自然がより良く共生する社会を目指す、木を生かすものづくりがはじまります。

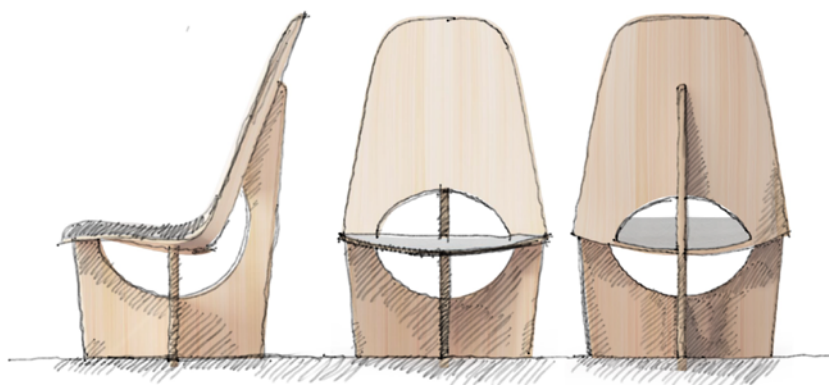
「yuimori(ユイモリ)」が目指すこと

国産木材をはじめとする日本で生まれる素材を活用し、素材ごとに分解可能な設計によってリサイクルや適切な廃棄ができる製品を通じて、自然共生社会へ貢献していくことを目指します。

1st プロダクト デザインとディレクション

1st プロダクトは、建築からプロダクトデザインまで幅広く活動されている芦沢啓治氏によりデザインされ、同時にディレクションも担当しています。

「結の森」を保全するために間伐したヒノキを使用し「Roll Press Wood」により圧密した合板を立体的に曲げて成形。素直な構造体と成形合板を組み合わせることで、力強いフォルムでありながらシンプルなデザインを追求し、幅広い空間に調和するプロダクトとなっております。



1st プロダクト イメージ

芦沢 啓治 氏

芦沢啓治建築設計事務所代表。1996年横浜国立大学建築学科卒業。設計事務所、家具製作会社のsuper robotにて家具製作を経て、2005年芦沢啓治建築設計事務所を設立。2011年東日本大震災を受け石巻工房を創立。小さなプロダクトから建築プロジェクトに至るまで一貫して「正直なデザイン / Honest Design」を心掛け臨んでいる。

■ yuimori HP : <https://kokuyo.jp/yuimori>

■ 2021年11月4日(木)より、コクヨ東京ショールームにてプロトタイプを展示いたします。
発売は来春を予定しております。

※本記載の情報は発表日現在の情報です。予告なく変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。

■お問い合わせ先

株式会社 天童木工

広報担当 加藤 直樹

〒105-0013 東京都港区浜松町 1-19-2

TEL : 0120-24-0401 E-mail : kato.n@tendo-mokko.co.jp

本社・工場

〒994-8601 山形県天童市乱川 1-3-10

TEL : 0120-01-3121